



玉井 信重 (民主党)

●障害者の緊急一時入所事業

緊急時の受け入れ場所が市内にはないが、事業の実施に向け検討状況は。

●小学校体育の進捗状況
●十七年度を最後に配布していないが、早期に全校に配布すべきでは。

●市民防災農地制度

●市民防災農地制度
●税制上の優遇措置導入の検討は。市民防災農地の多くは生産緑地と重複しており、生産緑地として税の優遇を受けているが、生産緑地の指定を受けていない一部の市民防災農地の優遇策を農業委員会などと議論していきたい。



尾作 均 (自民党)

●新丸子駅周辺の公園整備

●新丸子駅周辺の公園整備
●園庭がない保育施設が駅周辺に密集しているが、外遊びに利用できる街区公園の数が少ない。今後の整備は。

●武蔵小杉駅周辺地区のまきづくり
●マンション建設の集中で子どもが急増する中、公園や保育所、学校などの社会基盤整備が遅れているが打開策は。



市民防災農地



花輪 孝一 (公明党)

●認知症対策普及・相談・支援事業

●認知症対策普及・相談・支援事業
●都道府県・政令市を実施主体として認知症コールセンターを設置する補助事業を国が開始した。市への導入は。

●市民協働による緑地保全

●市民協働による緑地保全
●緑の市民活動は要望・要求型から参加・行動型へ変化し、盛んに行われている。市の対応も柔軟に変化すべきでは。



市民による緑の保全活動



市古 映美 (共産党)

●東扇島東公園での潮干狩り

●東扇島東公園での潮干狩り
●アサリの生育状況と採取時期は。二十一年十一月の調査では二センチ以上のアサリが相当数増えていることから、順調に生育していけば二十二年春ごろに採取が可能になると考えられる。

●ペットボトル「生田の天然水」

●ペットボトル「生田の天然水」
●生田浄水場内へ恵水の製造工場を整備することだが、現在の製造コストには人件費などが含まれていない。再度コスト計算をした上で考えるべきでは。



三宅 隆介 (民主党)

●救急医療

●救急医療
●療養病床が少ない都市ほど救急車の現場滞在時間が長くなっている。速やかな救急搬送には療養病床の充実が必要だが、市内の療養病床数の増加見込みは。

●学校教育のあり方

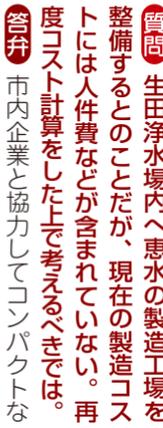
●学校教育のあり方
●児童生徒の問題行動が減らないなど現在の教育が成果を挙げられないのは、今の教育論が間違っているからでは。



林 浩美 (自民党)

●市指定都市記念事業公社

●市指定都市記念事業公社
●二十一年度中に公社廃止を決定することだが、公社が運営する市民プラザは、隣接する橋処理センターなど周辺環境も考慮して活用を検討すべきでは。



後藤 品一 (公明党)

●教育環境の整備

●教育環境の整備
●未長小学校では六教室の校舎の増築が予定されているが、今後の計画は。

●増築場所は体育館南側で、一階にわくわくプラザ、二・三階に普通教室を設置し二十一年度中に完成予定である。



佐野 仁昭 (共産党)

●耐震改修助成制度

●耐震改修助成制度
●災害弱者への対策を強化すべきだが、高齢者へ住宅改修費を助成する際に耐震診断を行うなど連携がとれないか。

●街路の安全対策

●街路の安全対策
●防犯灯の設置費用の半分は町内会が負担しているが、市が設置すべきでは。



耐震改修助成制度の案内



粕谷 葉子 (民主党)

●障害者雇用施策

●障害者雇用施策
●障害者の状況に応じた業務や就労の場の提供が重要だが、市の現状は。

●ペットボトルの再資源化

●ペットボトルの再資源化
●他都市では海外にペットボトルを売却していたこともあったが、市では輸出しないよう徹底すべきである。見解は。



菅原 進 (公明党)

●福祉産業の振興

●福祉産業の振興
●福祉産業の推進のために設けられた市独自の「かわさき基準」の認証製品に、さらなるインセンティブが必要では。

●環境対策

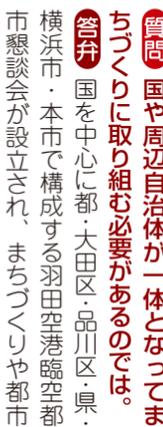
●環境対策
●川崎国際環境技術展2010の取り組みの状況は。



西 譲治 (民主党)

●川崎港の物流機能強化

●川崎港の物流機能強化
●今後の取り組みは。千鳥町地区ではバラ貨物の拠点として再整備計画を着実に推進し、東扇島では臨港道路東扇島水江町線の整備などに取り組み、国際競争力の強化を目指す。



岩崎 善幸 (公明党)

●子育て等あんしんマンション認定制度

●子育て等あんしんマンション認定制度
●実績が少ないが今後の普及促進は。新たにパンフレットを配布して事業者などに制度の活用を勧めることも、制度の見直しも検討し、普及を図りたい。

●救急情報の活用支援
●港区では救急搬送時に備え持病などを記入しているが市でも導入しては。配布しているが市でも導入しては。

●満六十五歳以上の方に受診医療機関などを記録する「すこやか福寿手帳」を配布しているが、この充実を図ることもに必要な救急情報などを検討したい。

お知らせ
二月十七日から二十一年第一回定例会が開かれています。
この定例会では、主に二十一年度の予算案などを審議します。

議長・副議長の主な出席行事(21年10月~12月)
10月4日(日) 平成21年度川崎市身体障害者大運動会
8日(木) 平成21年度川崎市戦没者追悼式
29日(木) 第47回川崎市社会福祉大会
30日(金) 第32回かわさき市民祭り開会式
31日(土) 第32回手をつなぐ体育祭
11月7日(土) 王禅寺中央中学校開校記念式典
12日(木) 韓国・富川市議員団来川
15日(日) 2009川崎国際多摩川マラソン
19日(木) 第19回川崎地域連合年次総会
20日(金) 第24回川崎市全町内会大会
12月1日(火) 平成21年度かわさきマイスター認定式及び川崎市技能功労者等表彰式
5日(土) 第29回川崎市民のつどい
19日(土) 2009全日本社会人トランポリン競技選手権大会
このほか、各種行事に出席しています。

用語の解説
●市民防災農地(七面)
地震などの災害時に、農地を市民の一時避難所などとして活用できるよう、農地所有者などの協力によりあらかじめ登録した農地のことです。
●インセンティブ(七面)
三面に解説を掲載しています。
●バラ貨物(七面)
石灰や穀物、鉄鉱石などのように、コンテナに入らずそのまま輸送される貨物のことです。